

カラス撃退ネット

カラスの
勝ち手は
許さん光



特許出願中

お困りではありませんか?
こんな実態

カラス撃退ネット 《誕生物語》

- その1: 特定蛍光染料の太陽電池への太陽エネルギー吸収増幅効果から発見
- その2: さらに物体の吸収光波長と蛍光発色波長の物理的変化に着目
- その3: 動物(鳥類)の網膜へ物体から約3倍の相対蛍光線の放射

カラス撃退ネット 《網・リボン・板》

- ◎ カラスのゴミ集積所荒らしの防止
- ◎ 街路のゴミ集積所の環境管理
- ◎ 果樹園の鳥害(食い荒らし)防止
- ◎ 養鶏所の病害防止(カラスなどの侵入防止)
- ◎ 鳥インフルエンザ対策
- ◎ 人工養殖場の養魚を鳥類攻撃から保護
- ◎ 畑、田んぼの収穫物を鳥類攻撃から守る
- ◎ 駅構内、マンション、団地の鳥糞防御対策
- ◎ 電線、高架架線からの鳥糞落下予防対策

カラス撃退ネット 《品目》

今回発売するカラス撃退ネットは、今春、大きな問題となった鳥インフルエンザの拡散防止のカラス忌避ネットとして利用でき、更に人工養殖場の海水魚・淡水魚を鳥類の攻撃から守ることができます。もちろん、日常生活の面でも、生ゴミなどの集積場を、カラスによる風景公害からも、環境保全に役立ちます。また、駅構内、高架線下、高架線などにおける、鳥糞落下による床面汚濁、または、衣類への付着を防止するため、テープ、短冊、プレートなど、各種の製品を揃えました。

袋

ゴミ収集袋

45%用標準サイズ

(幅64cm×長さ82m)

ネット

ゴミ集積所用

標準品サイズ(幅2m×長さ2m)

その他の用途

ロール状サイズ(幅2m×長さ100m)

板・リボン

ベランダ

窓用標準サイズ

(幅5cm×長さ10cm)

諏訪東京理科大学発信



太陽エネルギー変換効率の研究から誕生 画期的なカラス撃退ネットの発売

太陽電池の出力向上の研究テーマとして、光エネルギー増幅吸収剤(波長変換素子剤)の使用があります。その原理は、光蛍光体を用いて、物体の光吸収率より、相対的な蛍光放射率の高い特殊な蛍光物質を応用する方法があります。

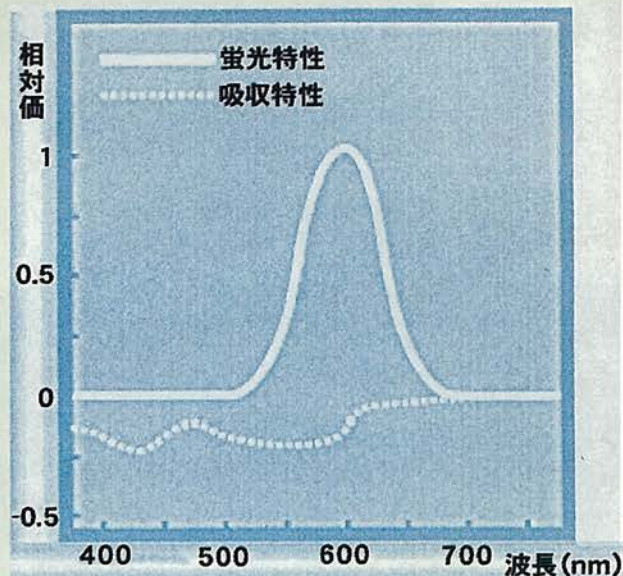


この概念が、カラス撃退(忌避)ネットの開発、そして製品化に役立ちました。



『このカラス撃退ネットは、ある種の蛍光染料を練り込んだ高分子の細糸を撚り合わせてロープで作られていると説明されている。従って、私の研究結果から、このネットは、目にみえない紫外線から赤色に近い可視光までの幅広い帯域の光を効率よく吸収すると共に、ロープに吸収された光は、蛍光染料のもつ固有の性質により、ロープの各部から一様に600nm(ナノメートル)付近の鋭い光として蛍光します。この光は、強い赤色で、人の目に強い刺激を与えます。更に、物理・光学の面から、このカラス撃退ネットを解説します。』

右記の図はこのネットの光吸収、蛍光放射特性を表しています。横軸は、光の波長を示し、縦軸は、光の吸収率と蛍光率の相対値を示し、負(-)の方向は、このネットの吸収率を、正(+)の方向は、このネットの蛍光率を表しています。光は幅広い波長域で吸収されていますが、蛍光放射については、蛍光放射については、600nm(ナノメートル)で、特徴ある強力な光を放射します。このネットから放射する光が、人にどの程度の強い刺激を与えるか測定した結果、普通の赤色染料に比べ、約3倍の強い刺激を与えることがわかりました。この現象が、カラスやハトの鳥類に、特別な視感を与え、鳥類撃退または忌避に繋がっていると考えます。』



諏訪東京理科大学 システム工学部
部長 谷 辰夫教授 解説
(太陽エネルギー研究権威者)

小さな知識・情報を大切に、大きく育てる

有限会社 マテリアルサイエンス・ナガノ

●販売特約店●

明治物産株式会社

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町1-33-4

高田ビル2階

TEL: 03-3666-2511

FAX: 03-3661-4747